



栗原 幹事 熊坂 会長



浦和中ロータリークラブ

Rotary



国際ロータリー第2770地区

2024-25クラブターゲット

『仲間づくりとGG挑戦』～何か良いことをしよう～

今日の例会 Today's Regular Meetings

11月28日(木) 19:00～20:00

第1614例会

例会場:伊勢丹浦和店7階クローバールーム

卓話者:相原 章会員

テーマ:創立35周年実行委員会

次回の例会 Next Regular Meetings

12月5日(木) 19:00～21:00

第1615例会

例会場:本格中華料理 王龍

テーマ:年次総会



会長挨拶

先日、地区大会が開催されました。参加された方には振り返りとして、参加できなかった方にはご報告をいたします。初日は会長、幹事、エレクトを中心とした参加者で、主にハラスメントの講義でした。

そこで、浦和中のジェントルマンが登場。そう、尾崎さんです。登壇された方はもう1人の弁護士、細淵パスト、講演をされた坂さんと、その場を回す司会の5人。最初に発言された弁護士の方は、梨本さんの批判から始まりなかなかの尺で語っておりました。司会の方は台本棒読みなので話のつじつまが合わない。そして、なぜかオリンピックの話が盛り込まれ。厳しい時間が2時間過ぎていました。あまりよくない空気だったのですが、そこからジェントルマンの活躍です。浦和中のメンバーにはイメージがつくと思いますが、尾崎さんが発声すると場が和むのですよ。改めて浦和中の財産だと感じました。2日目。入口で無理をしすぎなくらいの頑張り屋さんが、おっぱいを持って突っ立っています。そう、横田さんです。乳がんについての理解をPRされていました。入口を入るとフォトコンテストをやっていました。浦和中は幼児が小学生に募金をしている姿を子供の目線で撮った写真です。何と69クラブ中、3位の素晴らしい成績でした。会場に入り席が指定してあるとのことなので探してみると、浦和中はグループの中でも1番前の席。つまり来賓席の後ろでした。式典が始まりお決まりのRI会長の代理挨拶、とはいかず、RI会長の動画が始まりました。そこに声の魔術師の登壇、そう、梶間さんです。アテレコを始めました。約7分間のアテレコ。本気の梶間さんはすごいです。終わった瞬間、鳥肌が立ちました。人間本気に感動すると、しばらく思考停止になるのですね。拍手のタイミングが遅れて始まったのはみんな同じ感覚だったのだと思います。この後、まあまあ的人数のごあいさつが続きます。そのあとは講演会、すごい方が来ていました。内容もすごかった。そのあと大野知事との対談。これがまた面白かった。詳細は尾崎さんに聞いてください。万歳状態で拍手していましたから。プログラムが進んで青少年のお話に。登壇したのは、トンビが鷹を生む、で有名な、そう、横田琴乃さんです。

スウェーデンの経験を踏まえ、ロータリーの素晴らしさと感謝を述べていました。おそらくこの日で1番大きな拍手だったと思います。最後はクラブ会長の紹介。浦和中は第1グループなので、いつも最初の登壇です。私の紹介の時には、たくさんのクラッカー歓迎をありがとうございました。改めて御礼申し上げます。舞台袖にはけた時、引き留められました。消防に火気使用の許可を取っていません。クラッカーはダメです、と怒られました。が、懇親会で地区の役員に、会長登壇の時の話を聞きました。熊坂さんは大ホールでもマイク無しでいけますね。1番、目立っていましたよ。といわれたので、褒められたと勘違いしておくことにします。なんにせよ、2770地区に浦和中RCの存在感はすごいのだと改めて感じました。

仲間づくりとGG挑戦。本日もよろしく願いいたします。



幹事報告

配付希望者

①週報1612.1613

②ニコニコ1612

③ロータリーの友11月号

全員

①ガバナー月信11月号

②ボーイスカウトうらわ

③中島真さん差し入れ、ガトーハラダ

横田松博会員

次週11月27日(水)仙台青葉RCへメイキャップツアーにいけます。参加したい会員は申し出てください。

染谷親睦委員長

本日親睦積立金を集めますのでよろしくお願いいたします。

ロータリー財団の補助金プログラム



アーチ・クラフのビジョン (1917年)

諸々の社会奉仕を今まで通りに実行していくには、慈善・教育・その他の社会奉仕の分野において

世界でよいことをする

ための基金を作るのが、極めて適切であると思われる

—アーチ・クラフ、1917年



3. グローバル補助金プログラムについて

グローバル補助金とは、ロータリーの重点分野において持続可能、測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動に資金を提供する補助金プログラムです

浦和中ロータリークラブは、現在2つのグローバル補助金プログラムに取り組んでいます

グローバル補助金の要件

- ロータリー財団の使命に沿っていること
- ロータリーの7つの重点分野に関連していること
- 持続可能であり測定可能であること
- 30,000ドル以上の大規模なプロジェクトであること (WFの最高授与額は400,000ドルとなっている)
- 地域社会調査の結果に基づいて立案されていること
- 実施地にロータリークラブが存在すること
- 活動実施地の伝統と文化に配慮する姿勢を示すこと
- ロータリー会員が積極的に参加すること



ロータリーの7つの重点分野

ロータリーの重点分野

- ・平和構築と紛争予防
- ・疾病予防と治療
- ・水と衛生
- ・母子の健康
- ・基本的教育と識字率向上
- ・地域社会の経済発展
- ・環境

グローバル補助金は何に使えるの

- 人道的プロジェクト
- 奨学金
- VTT (職業研修チーム)



出席報告：市川浩正出席委員長

①会員総数 2024-25年度	②本日の出席 会場+リモート	③メイクアップ カード枚数	④出席数 (②+③)	⑤免除会員数 2024-25年度	⑥免除会員者 当日欠席数	⑦実行数 (①-⑥)	⑧出席率 (④÷⑦)
32	24	4	28	3	1	31	90.00%

【編集後記】 今月はロータリー財団月間となっています。財団の補助金を使ってプロジェクトをおこなう以上、財団の補助金の仕組みを知ったうえで取り組むことを共有したいと思っていました。面倒な用語も多いのですがわかってもらえたでしょうか。(小宮)

会長：熊坂 創 会長エレクト：松石 滋樹
幹事：栗原 隆之 クラブ管理運営：松石 滋樹
R財団：小谷野 堅太郎 米山記念：佐藤 美好
奉仕PJ：赤松 宏和 会員増強：相原 章
親睦活動：梁谷 幸一 ロータリー情報：石井 佳代
出席：市川 浩正 公共イメージ向上：小宮 泰二

例会日：毎週木曜日 19:00~20:00
例会場：伊勢丹浦和7F クローバールーム
事務局：さいたま市浦和区高砂2-8-4 市川ビル3階
TEL:070-9097-5489
ホームページ <http://urawa-naka-rc.org>
Email urawanakaRC@outlook.jp